

信用金庫の店外CD・ATM設置台数の動向

信金中央金庫 地域・中小企業研究所 上席調査役

とね かずゆき
刀襦 和之

(ポイント)

- 全国信用金庫の2013年度末の店外CD・ATM設置台数（以下、「設置台数」をいう。）は、前期比9台減少の4,438台となり、再び前期を下回った。
- 地区別の設置台数は、四国（前期比1.9%増）、近畿（1.7%増）など5地区で増加、北陸（12.3%減）、九州北部（6.1%減）など6地区で減少した。2003年度末との比較では、四国の26.7%増から、北陸の30.0%減まで違いがみられた。
- 信用金庫別の設置台数は、46金庫で前期比増加、45金庫で前期比減少と増減台数が拮抗した。また、3台以上増加が8金庫、3台以上減少は6金庫であった。
- 1金庫あたりの設置台数は、①1台以上10台未満が124金庫、②10台以上30台未満が88金庫、④30台以上は40金庫などであった。
- 他業態の動向をみると、2013年度末のセブン銀行のATM設置台数は1万9,514台となった。2014年度末には2万1,000台に達する見通しである。

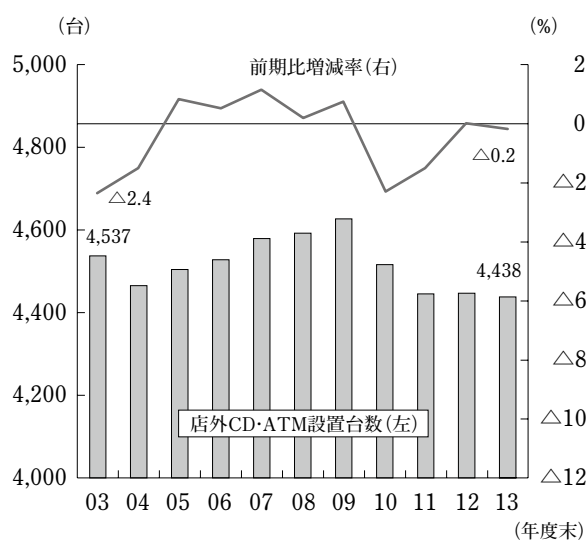
1. 全国信用金庫の店外CD・ATM設置状況

(1) 設置台数の推移

全国信用金庫の2013年度末の設置台数は、前期比9台、0.2%減少し、4,438台となった(図表1)。全国信用金庫の設置台数は前年度の2台、0.0%増から再び減少に転じた。

2003年度末(4,537台)と比較すると、99台、2.1%の減少であった。

図表1 店外CD・ATM設置台数の推移



(2) 店舗数の推移との比較

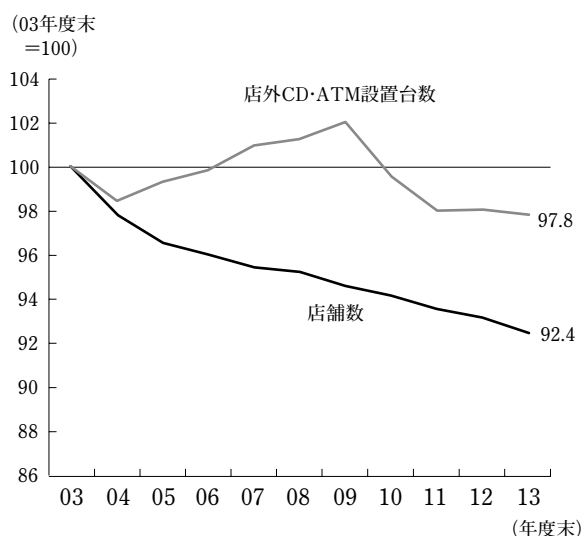
2003年度末から2013年度末までの設置台数と店舗数の推移を比べると、店舗数の減少率（17.6%減）に比べ、設置台数の減少率（2.1%減）は小さい（図表2）。

これは、効率化を主な目的に店外CD・ATMの廃止が続く一方で、顧客利便性の維持を目的に店舗廃止後に店外CD・ATMを設置するケースがあるからとみられる。

2. 地区別の店外CD・ATM設置状況

2013年度末の地区別の設置台数は、5地区で前期比増加し、6地区で前期を下回った（図表3）。増加した地区では、四国（1.9%増）、近畿（1.7%増）の伸び率が高かった。一方、減少した地区をみると、北陸が12.3%減と2桁の減少で、これに九州北部の6.1%減、東北の1.7%減が続いた。

図表2 店外CD・ATM設置台数と店舗数の推移



2003年度末と比べると、四国および東京が25%を超える増加を示した一方で、北陸は30%の減少となった。台数ベースでも近畿の139台増から東海の133台減まで、地区によって店外CD・ATMへの取組みスタンスに違いがみられた。

図表3 地区別の店外CD・ATM設置台数の推移

(単位：台、%、店舗)

地区	03年度末	12年度末	13年度末	(店舗数)						
				03年度末対比		12年度末対比		13年度末	12年度末対比	
				増減率	増減数	増減率	増減数		増減率	増減数
北海道	243	250	249	2.4	6	△ 0.4	△ 1	512	△ 0.1	△ 1
東北	372	339	333	△ 10.4	△ 39	△ 1.7	△ 6	488	△ 0.2	△ 1
東京	176	218	221	25.5	45	1.3	3	933	△ 1.0	△ 10
関東	774	706	714	△ 7.7	△ 60	1.1	8	1,381	△ 0.7	△ 11
北陸	243	194	170	△ 30.0	△ 73	△ 12.3	△ 24	316	△ 2.1	△ 7
東海	1,043	912	910	△ 12.7	△ 133	△ 0.2	△ 2	1,370	0.0	1
近畿	711	835	850	19.5	139	1.7	15	1,211	△ 0.5	△ 7
中国	379	362	359	△ 5.2	△ 20	△ 0.8	△ 3	486	△ 1.8	△ 9
四国	247	307	313	26.7	66	1.9	6	207	△ 0.4	△ 1
九州北部	106	113	106	0.0	0	△ 6.1	△ 7	210	△ 1.4	△ 3
南九州	238	205	207	△ 13.0	△ 31	0.9	2	318	△ 1.2	△ 4
合計	4,537	4,447	4,438	△ 2.1	△ 99	△ 0.2	△ 9	7,451	△ 0.7	△ 53

(備考) 1. 他業態との合併等は考慮していない。
2. 沖縄県は合計に含む。

図表4 信用金庫別の店外CD・ATM設置台数の前期比増減状況（13年度末）

(単位：金庫、%)

増減数	金庫	構成比
3台以上増加	8	2.9
2台増加	4	1.4
1台増加	34	12.7
増減なし	176	65.9
1台減少	33	12.3
2台減少	6	2.2
3台以上減少	6	2.2
合計	267	100.0

3. 信用金庫別の店外CD・ATM設置状況

(1) 増減状況

2013年度末の信用金庫別の設置台数は、46金庫で前期比増加、45金庫で前期比減少と増減台数が拮抗した（図表4）。

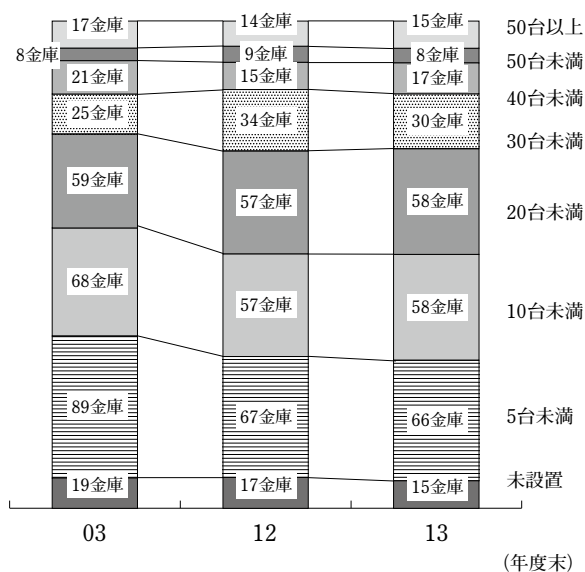
設置台数の増加した信用金庫のうち、前期比2台増加が4金庫、3台以上増加は8金庫あった。減少した信用金庫をみると、2台減および3台以上減ともに6金庫ずつあった。

(2) 1金庫あたりの設置台数

2013年度末の1金庫あたりの設置台数は、①未設置が15金庫、②1台以上10台未満が124金庫、③10台以上30台未満が88金庫、④30台以上は40金庫であった（図表5）。

2003年度末との比較では、未設置を含む5台未満の割合が35.2%（108金庫）から30.3%（81金庫）にやや低下した。その一方で、50台

図表5 1金庫あたりの店外CD・ATM設置台数の分布



以上の割合は5.5%（17金庫）から5.6%（15金庫）とほぼ同水準であり、この10年間に限ると設置台数の構成比の変化は小幅であった。

4. セブン銀行のATM設置台数(参考)

他業態の動向に目を向けると、セブン銀行のATM設置が加速している^(注)。2013年度末のセブン銀行のATM設置台数は、前期比1,391台増加の1万9,514台に達する。

セブン銀行は、セブン-イレブンの全国展開に合わせ、47都道府県にATMを設置済みである（セブン-イレブン未出店の県でも証券会社などに設置済み）。また、設置台数が100台を超える都道府県は東京（2,876台）を筆頭に34都道府県となる。

26年度末の設置台数は、2万1,000台を超える見込みで、ゆうちょ銀行に並ぶ巨大なATMネットワークに成長すると考えられる。

(注)．ディスクロージャー誌